

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	DM168／Japan Studies Program D		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	日本のLGBT		
担当者名 (Instructor)	虎井 まさ衛(TORAI MASAE)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ICC2623	言語 (Language)	その他 (Others)
備考 (Notes)			

#### 授業の目標(Course Objectives)

日本のLGBT(性的少数者)の抱える諸問題を広く深く考えることで、同じ国に生きていても異なる視点を持っている人々がいることや、日本独自の差別感や肯定感等について改めて向き合い、より広い視野をもってあらゆる人々と関わっていくことを目指す。

The course aims to have students become more open minded when interacting with others, by dealing with the fact that people who despite living in the same country have different views, and feelings of discrimination and affirmation unique to Japan, through thinking broadly and deeply about the many problems experienced by Japan's LGBT community (sexual minority groups).

#### 授業の内容(Course Contents)

講師自身が女性から男性に性別を変更した者である。外科処置はアメリカで80年代に行い、のちの日本のトランスジェンダーの動向に深くかかわってきた。その立場から、通常の報道には描かれない側面をも提供しつつ、「少し前にそこにあった事実、今ここにある現実」を共に考える。講義担当者の他に、講義を得意とする2名のゲストスピーカーを迎え、それぞれの立場から具体的に話を聞くことを通して、日本のLGBTの諸問題について学んでいく。軸となる講義の前には、各講師の著述を読んだ上でのディスカッション等を行い、講義の後には、各自がそれぞれのトピックやテーマについてのディスカッション及びレポート作成を行う。

The lecturer of this course is someone who has changed his sex from female to male. The surgical procedure was carried out in the U.S. in the 1980s, and ever since he has been deeply involved in transgender issues in Japan. From this unique position he can share a dimension not depicted in regular news, while considering together "facts that existed there just a short time ago, and the reality that exists here now". In addition to the lead lecturer we look forward to welcoming two guest speakers who specialize in lecturing. By listening to the specifics from each of their talks, we will learn about the many problems experienced by Japan's LGBT community from their respective perspectives. Before the key lecture we will hold a discussion, having read the work of each lecturer first. After the lecture each student will organize a discussion and produce a report on their own topic or theme.

#### 授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクション～虎井の講義(トランスジェンダーについて全般) 1)
2. トランスジェンダーについて(FTMTG・女性から男性の場合) 2
3. トランスジェンダーについて(法的問題等) 3  
質疑応答
4. トランスジェンダーについてのグループディスカッション
5. ゲストスピーカー講義(MTFTG・男性から女性へのトランスジェンダー) 1
6. MTFTGゲストスピーカーの講義 2  
質疑応答
7. MTFTGについてのグループディスカッション
8. 日米のLGBTのドキュメント視聴
9. ゲストスピーカー(ゲイ男性)の著述を読んだ後のディスカッション
10. その著者の講義 1
11. その著者の講義 2  
質疑応答
12. 同性愛についてのグループディスカッション
13. 振り返り1(コースを通して学んだことをまとめ、次週の発表に備える)
14. 振り返り2(グループごとのプレゼンテーション)

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

この授業では、講義以外にディスカッション等を積極的に取り入れていくので、参加者は毎回の授業に十分準備して臨むこと。どのような準備が必要かは事前に指示する。参加者の積極的な姿勢も強く望まれる。←対面講義が可能な場合。

対面講義が難しい時は、各教員との丁寧な質疑応答(文書や動画で、あるいはZOOM上)になる場合もある。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(75%)/リアクション・ペーパー兼出席票(25%)  
ゲストスピーカーの都合により、講義内容の「順番」が変わることもありうる。

テキスト(Textbooks)

なし

参考文献 (Readings)

授業時に適宜紹介する。

その他(HP等) (Others(e.g.HP))

注意事項 (Notice)